

<ちょこっとコラム⑦>

(聖具 その①)

「チャリス・パテン」

Chalice and Paten

聖餐式で、パンとぶどう酒を奉獻、聖別し、聖体を分餐するとき
に用いるお皿と杯のことです。両者ともラテン語から来ており、
チャリスが杯、パテンがお皿、カトリックではカリスとパテナと
呼ばれます。パテンは、たいてい、中央の窪みがチャリスにピタ
ッとはまるように作られており、セットとなっています。初期の
時代はガラス製もありましたが、9世紀ごろからは、貴金属が使わ
れ、宝石などで飾られるようになりました。現代は金メッキが施
された金属製のものがほとんどとなっています。